

発行所
留萌市役所
電話(代)270番
編集人
総務課長 田邊勝郎
留萌市幸町三丁目
印刷所 金子印刷所
(毎月1回1日発行)

広報るもい

3月中の人口のうごき

世帯数	8,447世帯
総人口	39,150人
男	19,657人
女	19,493人
出生	32人
死亡	9人
転入	66人
転出	103人
男女計	21人
	26人
	133人
	180人

春の清掃美化運動

毎朝十分間清掃に御協力を

「健康な生活はまず環境の改善から」
「みんなの力で救とはえをなくしましょう」



私たちの街です
きれいにしましょう

この二つのスローガンは四月二十日から五月二十日までの一か月間にわたり展開される「留萌市春の清掃

美化運動」の目標です。蚊、はえ、ねずみなどを駆除をはじめ生活環境を清潔にし環境衛生の向上をはかることは、明朗快適な日常生活の源であり、市民生活改善向上の基盤となるものでありますからこの運動の実施にあたっては次のことさらに全市民の皆さんの御協力をお願いいたします。

- 毎朝十分間清掃の実施
- 五月四日から毎朝七時清
- 防署のサイレン(一分間)をあいつに各家庭から一名以上いっせいに出勤して、隣近所や外まわり、流し、りなどの清掃をする運動です。

この運動は清掃美化運動の重要行事として、実施し、今後ともうつと繼つてつづけてまいります。

蚊とはえのいない生活運動



必ず道路側の一定箇所に集めておいて下さい。市役所に連絡ありしだい処理します。

教育資金の貯めかた

北海道教育廳の資料によると一年間の教育費は、小学校四、四二八円、中学校五、六四三円、公立の高等学校一〇、八六二円となつており、小学校から高等学校卒業までにはざつと七六、〇〇〇円かかることになり、大学となると中学、高等学校の比ではなく道内のある新聞に報じていたものを参考にすると官立大学では入学金一、〇〇〇円、授業料年九、〇〇〇円で卒業までに三七、〇〇〇円、私立大学だと授業料二〇、〇〇〇円、卒業まで八〇、〇〇〇円かかる。

このほか教科書、ノート、代、教養費、下宿代等をふくめると毎月八、〇〇〇円

「一〇、〇〇〇円はなかなかから卒業までにはおおよそ四八〇、〇〇〇円を必要とするようになります。かわいの子供を大学にあげるの親としてなかなかたいへんなことです。しかしここに教育資金を案外楽に貯める方法があります。郵便局の積立貯金と定期貯金を上手に利用することです。

かりに子どもが生まれたときから将来の教育資金に備えて毎月二千元の積立貯金を積ると二年満期ごとに五万二千三百円の元利金が、入るから百円未満の金額は百円にしてそっくり定期貯金にしておきます。定期貯金は半年複利で利子がつき、長期にわたる教育資金に有利な貯金です。この方法で十年にわたって積立貯金にすると、元金だけで四十二万五千円にもなつておきます。三万円のサラリーマンが月給の一割即ち三千元を同じように貯金にまわした場合は、この方法を十回くりかえすと元金合計は百三十五万五千円、その利子は六十三万五千円、その合計は二百万五千円にもなつておきます。前にも説明したとおり積立貯金は二年満期です。その都度学費にあてることのできるわけですから、またまとまったお金をいつでも定期貯金にし教育資金

にあてる方法もあります。子どもの誕生記念に十万円を定期貯金にすると十年複利で利子がつくと十年たつて小学校三年生ころには元金合計十八万円にもふえ、進學資金に心配はありません。

また大学に入る頃には元金合計三十万円にもふえます。毎月積立貯金にするのはかままつたお金があるときはこれを定期貯金にすると、定期貯金は半年たつてはいつもおろせるから大變便利です。

貯金はこのように早い時期にはじめると驚くほど大きな金額になります。子どもの誕生とか幼稚園入学とかを記念して教育資金の貯金計画をたてる必要ではないかと思ひます。

(留萌郵便局)

市内巡視指導
近く警察署、保健所、市役所で市内を巡視し、指導することになつております。

受ふん器(馬ふん受箱)の取りつけ
市内を運行する馬車に受ふん器をつけるように強く指導します。

春の大掃除
清掃運動の終了後に大掃除の關係者とともに巡視することになつております。

巡視(検査)日は、五月二十日以降とする予定です。

実施していただくこと

(下表)

重んじ、子どもの幸福をはかることも、母に感謝することを強調する運動を行

「健康な生活はまず環境の改善から」

「みんなの力で救とはえをなくしましょう」

この二つのスローガンは四月二十日から五月二十日までの一か月間にわたり展開される「留萌市春の清掃

美化運動」の目標です。蚊、はえ、ねずみなどを駆除をはじめ生活環境を清潔にし環境衛生の向上をはかることは、明朗快適な日常生活の源であり、市民生活改善向上の基盤となるものでありますからこの運動の実施にあたっては次のことさらに全市民の皆さんの御協力をお願いいたします。

- 毎朝十分間清掃の実施
- 五月四日から毎朝七時清
- 防署のサイレン(一分間)をあいつに各家庭から一名以上いっせいに出勤して、隣近所や外まわり、流し、りなどの清掃をする運動です。

この運動は清掃美化運動の重要行事として、実施し、今後ともうつと繼つてつづけてまいります。

必ず道路側の一定箇所に集めておいて下さい。市役所に連絡ありしだい処理します。

市内巡視指導
近く警察署、保健所、市役所で市内を巡視し、指導することになつております。

受ふん器(馬ふん受箱)の取りつけ
市内を運行する馬車に受ふん器をつけるように強く指導します。

春の大掃除
清掃運動の終了後に大掃除の關係者とともに巡視することになつております。

巡視(検査)日は、五月二十日以降とする予定です。

実施していただくこと

(下表)

谷畔地帯でとれたのが運上品の中に数えられております。

(ホ) 鱈
鱈夷地帯特有の魚として、